

地域になくてはならない水道インフラ

「水まわりのプロ」として活躍。



1 社長や専務をはじめ8名の従業員が活躍中。オフィスは10年前に現在の場所に移転。近くには倉庫もあり、多種多様な配管部品が揃う 2 水道管をカットする若手スタッフ。配管部品の加工を自社でできるのも強みの一つ 3 スケジュールや顧客管理などバックオフィスで会社を支える

生活インフラを支え、地域に貢献。

室田設備工業の主な事業は、水道管布設工事の公共事業、トイレ・風呂・キッチンなど水まわりの設備工事やリフォームです。1955年に前身となる事業をスタートし、1991年に法人化しました。大手の請負に頼ることなく、あわら市を中心に事業を拡大してこられたのは、長年にわたり地域の人たちと信頼関係を築いてきたから。住民の水まわりに関する困りごとには迅速対応を信条としており、2022年冬に頻発した凍結による漏水もスタッフ総出で早期の復旧に尽力。感謝の声が数多く寄せられました。創業以来、「何よりも人を大切にする」という思いで、共に働く仲間が8名にまで増加しました。経験豊富な技術力と高い機動力を

武器に、生活に欠かせない水道のインフラ事業に携わっていることが、一番の強みであり従業員のやりがいにもなっています。

チームワークが抜群。資格取得も支援。

従業員は若手からベテランまでバランス良くそろい、チームワークも抜群。専門知識やスキルを高める指導と教育に力を入れており、国家資格取得にかかる費用は会社が全額負担しています。生活インフラである水道業は、夜間や休日に緊急で出勤する場合がありますが、スムーズに代休を取れるよう配慮したり、家庭の事情で休みが必要なときには気軽に有休を取得できたりするなど、ワークライフバランスの推進にも取り組んでいます。



室田設備工業 のすごいところ

Q 会社の自慢を教えてください！

A 事業の軸は公共工事で、安定した経営を実現しています。長年の経験で培った技術の高さに加え、多種多様な配管部品を常備し、難易度の高い水道工事や漏水などの緊急事態に対応できるのが強みです。また、「まちの水道屋さん」として住民の生活を支えているのも自慢。水まわりの幅広いトラブルを迅速に解決することで、感謝されて次の新しい仕事が舞い込むという好循環が生まれています。



Q この先、目指していることは？

A 弊社は、周辺地域ではよく知られていますが、会社としての知名度はまだ低く感じています。「水道関係で困ったときは室田設備工業」と広く認知されるように、今後はホームページやSNSでの発信にも取り組んでいきたいと考えています。また、新オフィス完成から10年を迎え、ユニフォームを一新しました。地域の商工会などとも協力し、「かっこいい水道業」を発信していきたいです。



みました。
聞いて
気になること、

Q 仕事にはどんな人を求めていますか？

A 元気良くあいさつができ、やる気がある人。ものづくりに興味がある人も、向いていると思います。仕事に必要な技術は、現場で働きながら習得できます。

Q 就活中の皆さんにメッセージをお願いします。

A 興味がある仕事や、自分に向いている仕事とは限りません。インターンシップなどを活用し、まずはチャレンジしてみましょう。さまざまなことを体験してみることが大切です。



専務取締役
室田 洋志さん

こんな職場です

従業員の年齢層が幅広く
アットホームな雰囲気。



ベテランが若手を丁寧に指導し、見守りながら育成。従業員同士の距離が近く、和やかな雰囲気の職場です。家族ぐるみでBBQや忘年会を楽しむこともあります。



有限会社 室田設備工業

〒919-0741 あわら市中川6-10-5
TEL.0776-74-1056 FAX.0776-74-1057
✉ murota@mx3.fctv.ne.jp

設立:1991年/代表:代表取締役社長 室田 秀洋/資本金:300万円/
従業員数:8人/平均年齢:45歳/勤務地:あわら市/勤務時間 8:00
~17:00/福利厚生:資格取得費用は会社負担